

第9回

宮崎県新型コロナウイルス感染症対策協議会

日時：令和3年1月7日（木）

午後5時から

場所：県庁本館 講堂

会 次 第

1 開 会

2 知事あいさつ

3 報告事項

新型コロナウイルス感染症に係る現在の感染状況について

4 協議事項

宮崎県独自の「緊急事態宣言」の発令について

5 その他

6 閉 会

宮崎県新型コロナウイルス感染症対策協議会 出席者名簿

開催日：令和3年1月7日（木）

（委員）

種別	氏名	所属等
宮崎県感染症対策審議会委員	崎 田 恭 平	宮崎県市長会（日南市長）
	木佐貫 辰 生	宮崎県町村会（三股町長）
	岡 山 昭 彦	宮崎大学医学部教授
	吉 田 建 世	宮崎県医師会常任理事
	江 川 千鶴子	宮崎県看護協会常務理事
	本 田 憲 一	宮崎県薬剤師会副会長
宮崎県医師会	濱 田 政 雄	宮崎県医師会副会長
	峰 松 俊 夫	宮崎県医師会理事
感染症指定医療機関代表	眞 柴 晃 一	県立宮崎病院副院長
宮崎大学病院医学部附属病院	鮫 島 浩	宮崎大学医学部附属病院長
宮崎県消防長会	杉 村 廣 一	宮崎県消防長会長
	魚 本 正 宏	宮崎市消防局次長（代理出席）

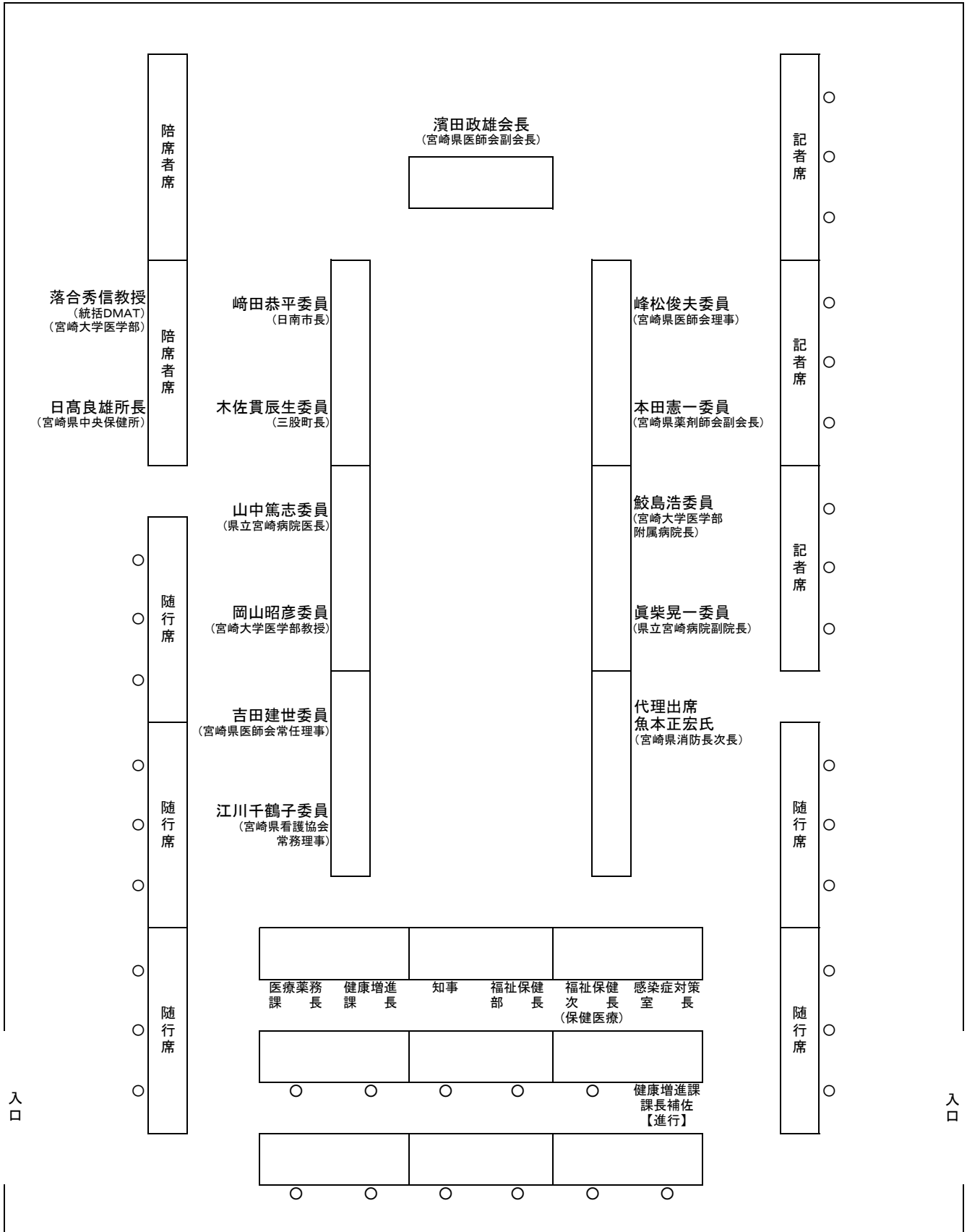
（関係出席者）

種別	氏名	所属等
宮崎県新型コロナウイルス感染症対策調整本部本部員	落 合 秀 信	統括DMAT 宮崎大学医学部教授
	日 高 良 雄	宮崎県中央保健所長

宮崎県新型コロナウイルス感染症対策協議会

配席図

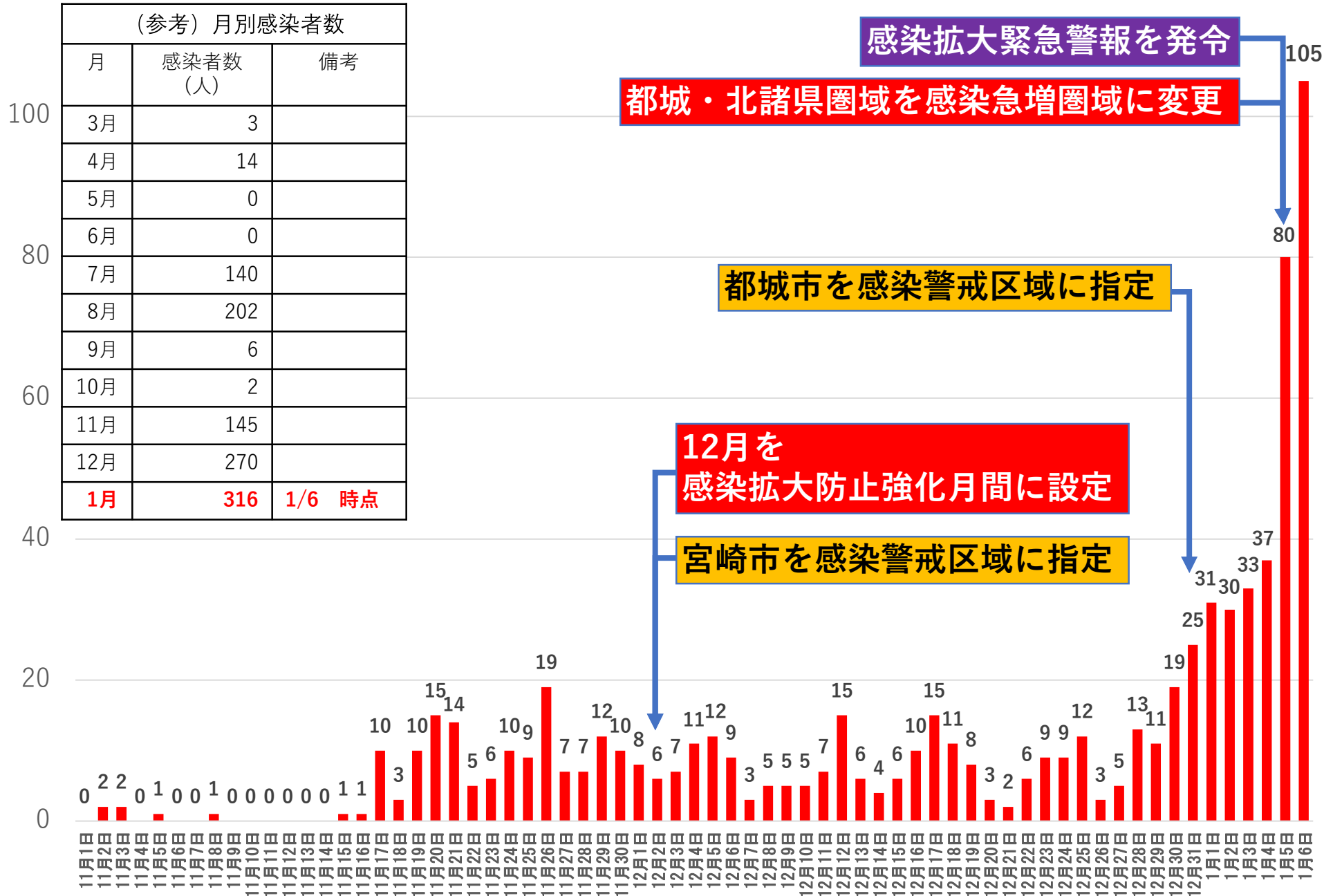
開催日: 令和3年1月7日(木)
場所: 宮崎県庁本館2階講堂



本県の感染者数（11月～）

資料 1

(参考) 月別感染者数		
月	感染者数 (人)	備考
3月	3	
4月	14	
5月	0	
6月	0	
7月	140	
8月	202	
9月	6	
10月	2	
11月	145	
12月	270	
1月	316	1/6 時点



感染拡大緊急警報を発令

105

都城・北諸県圏域を感染急増圏域に変更

80

都城市を感染警戒区域に指定

12月を
感染拡大防止強化月間に設定

宮崎市を感染警戒区域に指定

37

33

31

30

25

19

13

11

9

9

6

6

5

5

5

5

3

9

15

6

4

6

10

15

11

8

3

2

6

9

9

12

3

5

13

11

19

25

31

30

33

37

11月1日

11月2日

11月3日

11月4日

11月5日

11月6日

11月7日

11月8日

11月9日

11月10日

11月11日

11月12日

11月13日

11月14日

11月15日

11月16日

11月17日

11月18日

11月19日

11月20日

11月21日

11月22日

11月23日

11月24日

11月25日

11月26日

11月27日

11月28日

11月29日

11月30日

12月1日

12月2日

12月3日

12月4日

12月5日

12月6日

12月7日

12月8日

12月9日

12月10日

12月11日

12月12日

12月13日

12月14日

12月15日

12月16日

12月17日

12月18日

12月19日

12月20日

12月21日

12月22日

12月23日

12月24日

12月25日

12月26日

12月27日

12月28日

12月29日

12月30日

12月31日

1月1日

1月2日

1月3日

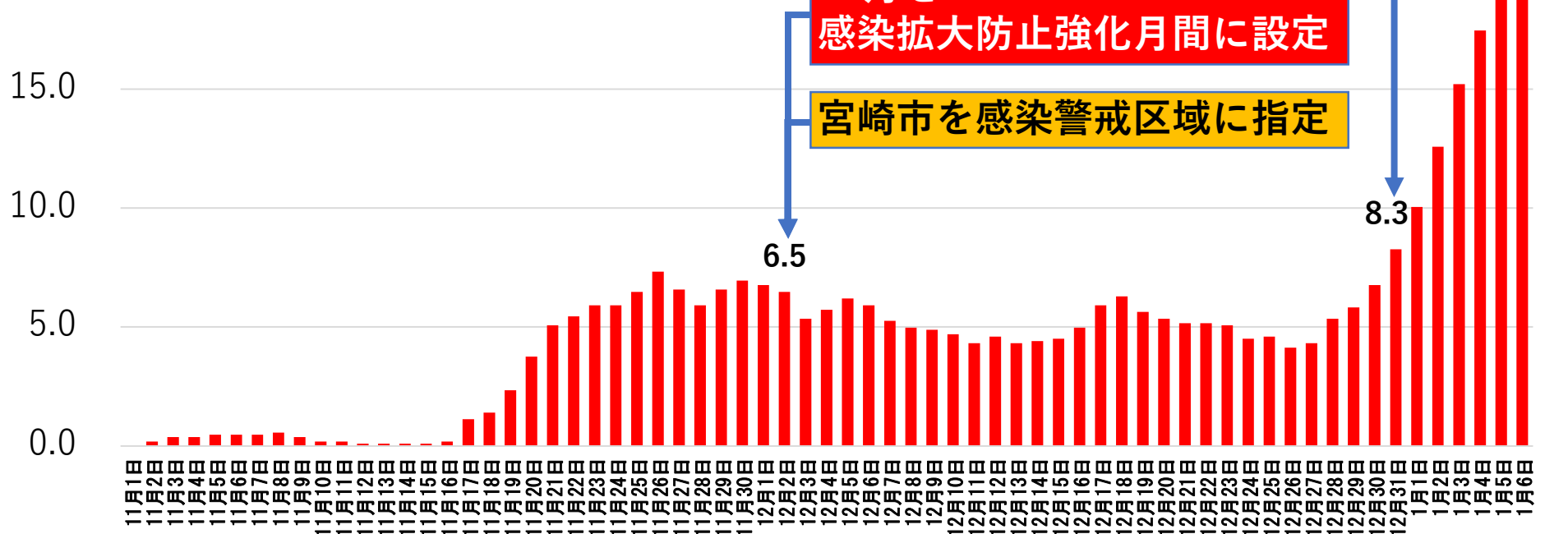
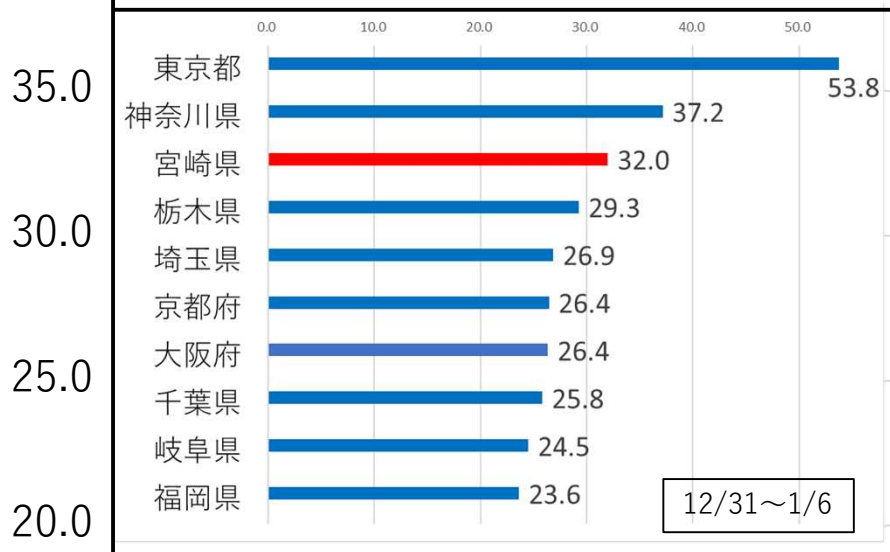
1月4日

1月5日

1月6日

本県の直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

(参考) 全国の直近1週間の人口10万人あたりの感染者数



感染拡大緊急警報を発令

都城・北諸県圏域を
感染急増圏域に変更

都城市を感染警戒区域に指定

12月を
感染拡大防止強化月間に設定

宮崎市を感染警戒区域に指定

令和3年1月5日短評(12/24~1/6)

1 感染者数、感染経路等

感染者は、急増して過去最高となっており、面的にも県内2圏域でステージ4、4圏域でステージ3の状況にある。県内全域で爆発的に感染が拡大している。また、感染経路不明な例も続発している。

2 感染等の特徴

県外との往来に端を発した感染が、会食、職場、家族・親族等を通して拡大している。特に、宮崎市や都城市では、高齢者施設、延岡市では運動施設でクラスターが発生している。

3 感染者の状況等

無症状者・軽症者が多く、重症者は少ないが、重症化リスクの高い高齢者が増加している。また、基礎疾患のある高齢者の死亡が続いている。

4 医療提供体制等

療養者数・入院者数が急増しており、深刻な医療提供体制の機能不全に直面する恐れ

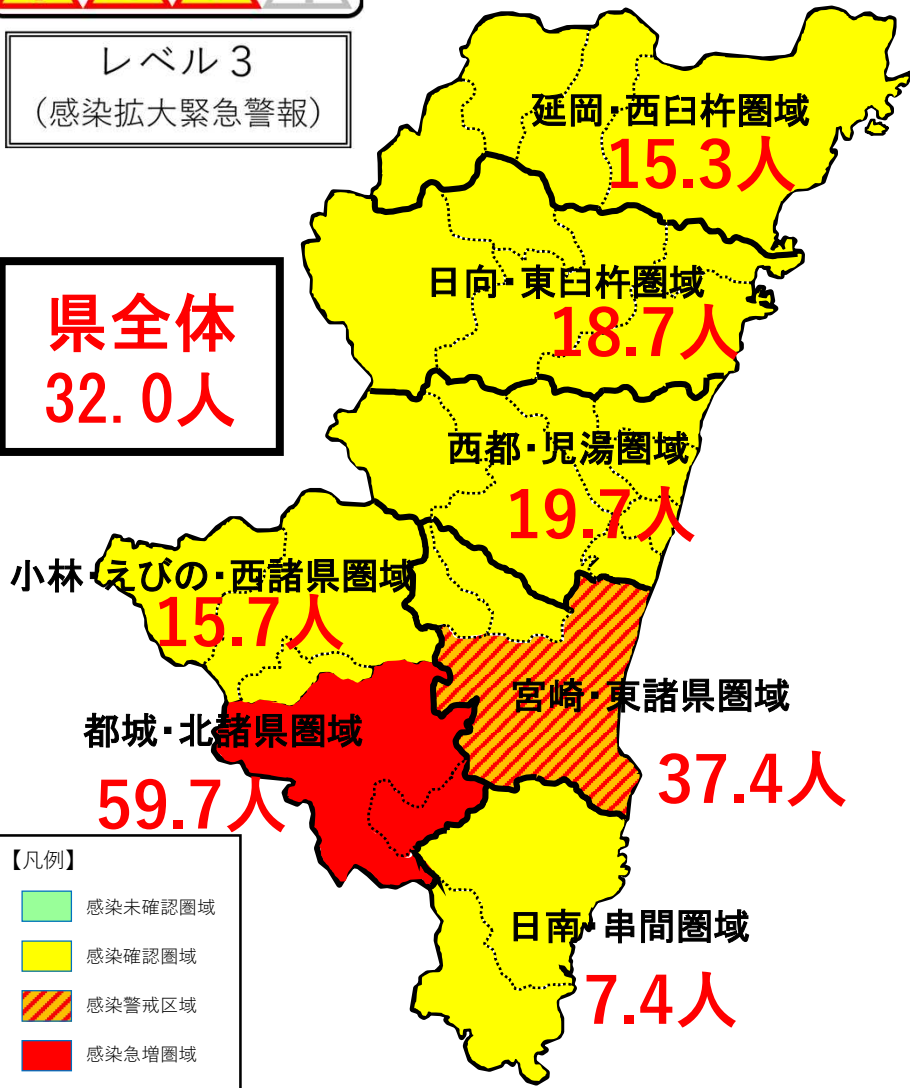
※下線部は、先週から評価が変更した箇所

直近1週間の人口10万人当たり感染者数



レベル3
(感染拡大緊急警報)

県全体
32.0人



【凡例】
 感染未確認圏域
 感染確認圏域
 感染警戒区域
 感染急増圏域

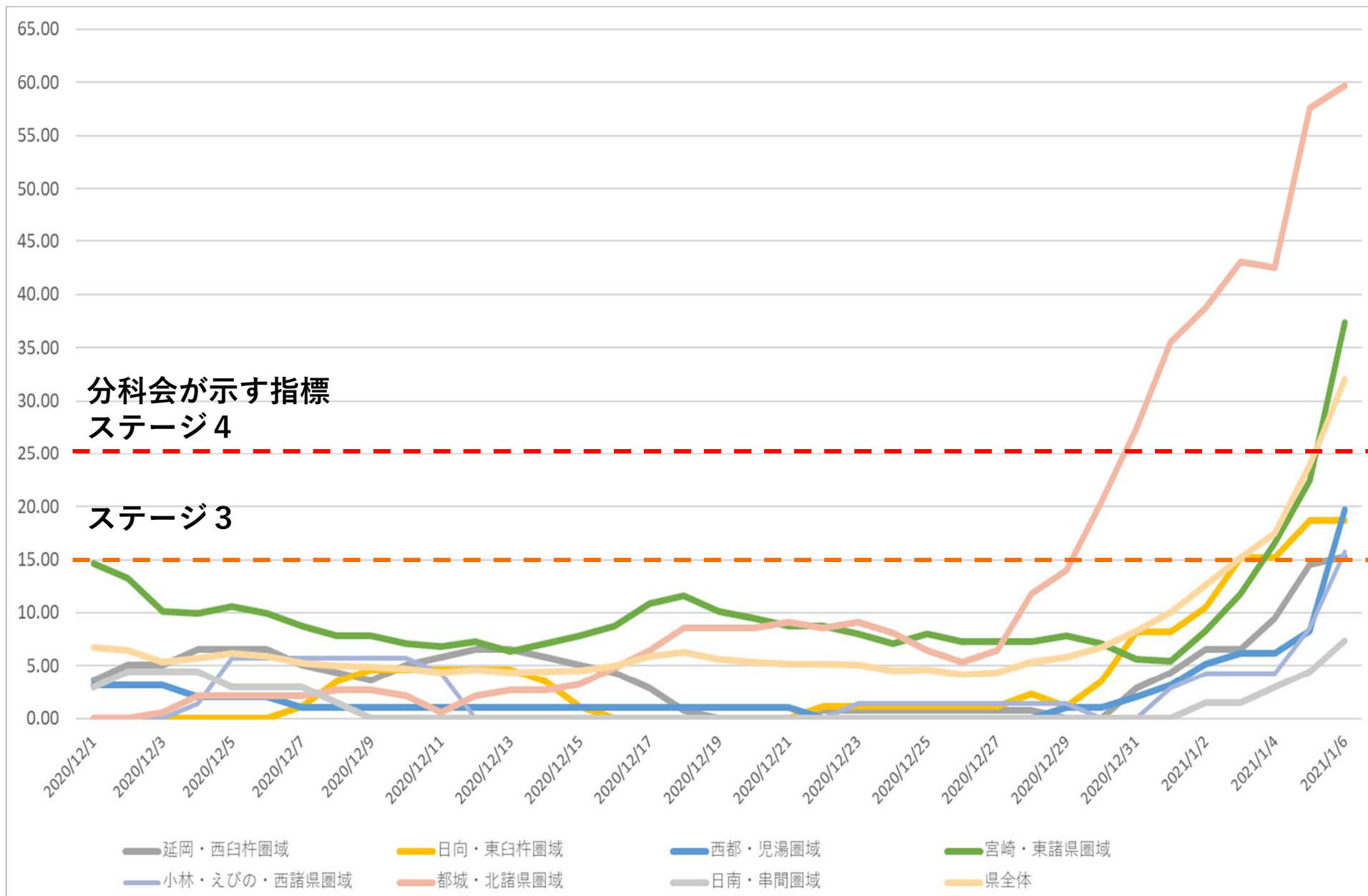
令和3年1月6日時点（1098例目まで）

国（分科会）が示す6指標の圏域毎の状況（1／6時点）

指標		宮崎・東諸県	延岡・西臼杵	日向・東臼杵	西都・児湯	都城・北諸県	小林・西諸	日南・串間	ステージ3	ステージ4	本県全体	第2波最大値 県全体 【 】時期	
医療の 負荷	①病床のひっ迫具合	病床占有率 ※ 参考値	30.1% (31/103)	12.5% (5/40)	22.2% (4/18)	0.0% (0/13)	54.3% (25/46)	25.0% (4/16)	10.0% (1/10)	25%	50%	28.5% (70/246)	42% 【8/8】
		うち重症者用病床	-	-	-	-	-	-	-	25%	50%	6.1% (2/33)	9.1% 【8/4-8】
	②療養者数（人口10万あたり全療養者数）	41.1人 (174/422,998)	15.3人 (21/137,242)	21.0人 (18/85,764)	20.7人 (20/96,620)	71.6人 (133/185,811)	15.7人 (11/69,882)	7.4人 (5/67,401)	15人	25人	36.0人 (384/1,065,283)	14.6人 【8/2】	
監視 体制	③PCR等陽性率	-	-	-	-	-	-	10%	10%	4.6%	16.9% 【8/18】		
感染の 状況	④新規報告数（直近1週間の人口10万人あたりの感染者数）	37.4人 (158/422,998)	15.3人 (21/137,242)	18.7人 (16/85,764)	19.7人 (19/96,620)	59.7人 (111/185,811)	15.7人 (11/69,882)	7.4人 (5/67,401)	15人	25人	32.0人 (341/1,065,283)	12.02人 【8/2】	
	⑤直近1週間の感染者数と先週1週間の感染者数の比較	直近(158人) >先週(30人)	直近(21人) >先週(0人)	直近(16人) >先週(3人)	直近(19人) >先週(1人)	直近(111人) >先週(38人)	直近(11人) >先週(0人)	直近(5人) >先週(0人)	直近>先週	直近>先週	直近(341人) >先週(72人)	直近>先週	
	⑥感染経路不明割合	-	-	-	-	-	-	-	50%	50%	11.2%	11.5% 【7/22-8/9】	

※参考値：入院調整は必要に応じて広域で対応するため、参考の扱い。

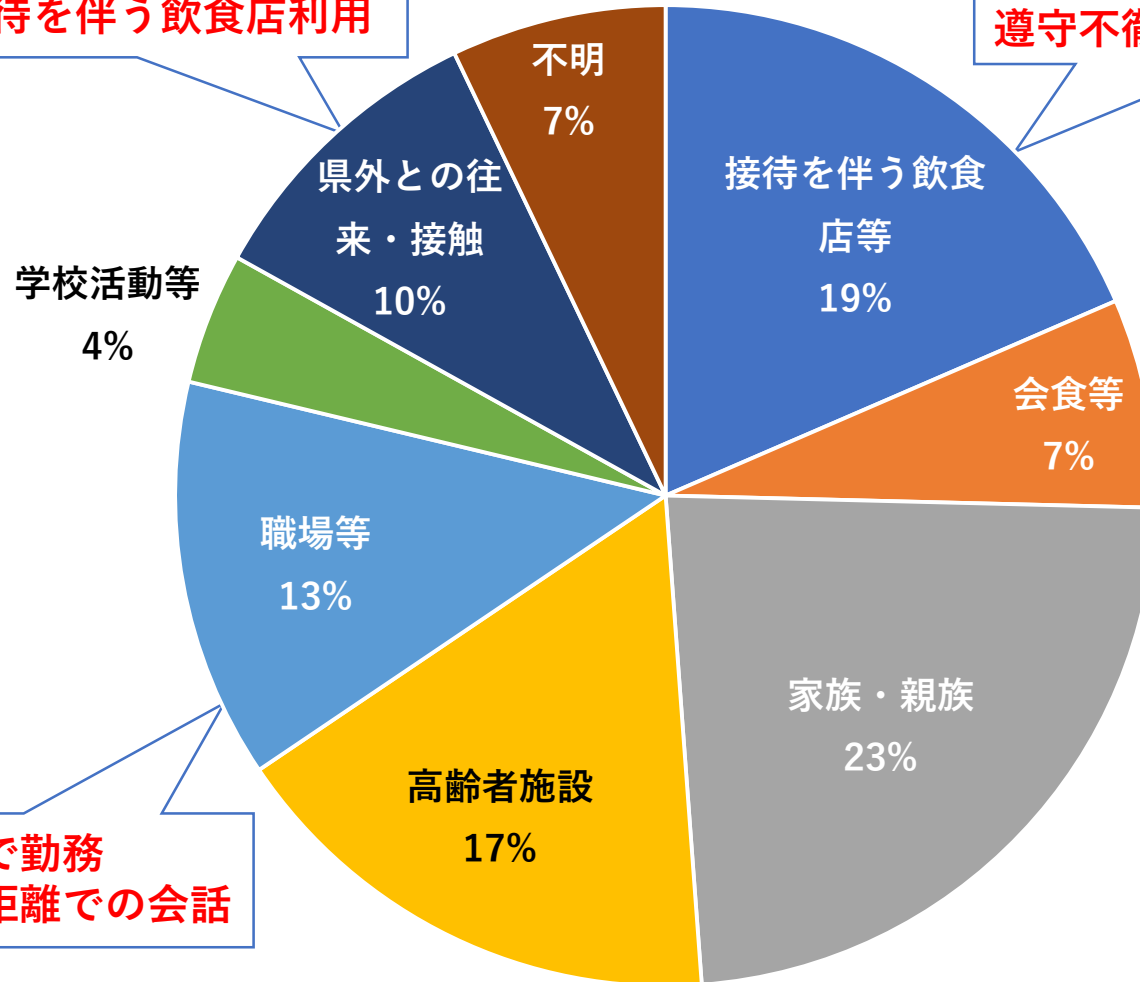
全圏域の感染状況（直近1週間の人口10万人あたりの感染者数）



本県において推定される感染機会の分析

- 県外の感染者と接触
- 県外の居酒屋での会食
- 県外の接待を伴う飲食店利用

- 県外の感染者が利用
- マスクなしで利用
- 一部店舗でガイドラインの遵守不徹底



- マスクなしで勤務
- 喫煙所で近距離での会話

分類	人数
接待を伴う飲食店等	94
会食等	35
家族・親族	119
高齢者施設	85
職場等	67
学校活動等	22
県外との往来・接触	49
不明	37
合計	508

368~875例目 (11/1~1/3)

本県の感染概況

1. 感染の拡がり (第3波)

12/2に宮崎市を、12/31に都城市を
感染警戒区域に指定

	11/2 -11/8	11/9 -11/15	11/16 -11/22	11/23 -11/29	11/30 -12/6	12/7 -12/13	12/14 -12/20	12/21 -12/27	12/28 -1/3
県外との往来・接触	4	1	2	5	8	1	6	8	14
職場等	1	0	13	9	10	15	4	3	12
接待を伴う飲食店等	0	0	35	8	7	9	12	7	16
会食等	0	0	2	7	2	1	10	1	12
家族・親族	0	0	5	12	14	12	14	12	50
学校活動等	0	0	0	0	0	0	0	0	22
高齢者施設	0	0	0	24	17	3	5	12	24
不明	1	0	1	5	5	5	6	3	11
合計	6	1	58	70	63	46	57	46	161

2. 感染者の状況

○県外との往来・接触到に端を發し、職場等や接待を伴う飲食店等・会食等、家族・親族を通して感染が拡大。

○接待を伴う飲食店等・会食等では、20代～40代を中心に感染が集中。

○さらに、家族・親族や高齢者施設を通じて、高齢者の感染につながっている。

○現在、県外との往来・接触到に端を發した1次感染から、3次・4次感染以上になっている

○年末年始の感染急拡大の内訳は、都城市の高齢者施設と延岡市の運動施設でのクラスター（その家族・関係者含む）

○今後、懸念される感染拡大の芽は主に2つの系統であり、これらへの対策が必要

- ・都城市や宮崎市等での感染経路不明な例や陽性者の接触者が新たな芽になること
- ・帰省者等の陽性者の接触者が新たな芽になること

「うつらない」「うつさない」ための感染防止行動

一次感染例：県外からの往来者（感染者）との接触により感染

- ・ 県外旅行に行って県外の方と会食
- ・ 県外からの来県者・帰省者と会食（同窓会等）

⇨ 県外からの来県者と接する際は、お互いにマスク着用を。



二次感染例：会食等を通じて感染

- ・ お互いに手の届く距離で対面で向かい合って会食
- ・ マスクを外して会食

⇨ 会食は「みやざきモデル」の徹底を。



三次感染例：職場等を通じて感染

- ・ マスクなし近距離、対面で打合せ（運動中含む）
- ・ 体調不良の中で出勤（高齢者施設含む）
- ・ 高齢者施設での介護・生活の中で
- ・ 喫煙所でマスクを外して会話

⇨ 勤務中や休憩中もマスク着用。運動などマスクを外す場で細心の注意。



現在の感染状況

① 県全体が爆発的な感染拡大（ステージ4）しており、今後1～2週間は感染拡大が続く恐れがある。

→感染状況の見通し

- ・ 1/7公表分の新規感染者は105人。
直近1週間の新規感染者指標31.0（全国3位（仮））
- ・ よくて横ばい（80～100人が続く可能性あり）、悪ければさらに拡大する
- ・ 検査対象件数が大幅に増える見込みであるため、陽性者が輪をかけて増える可能性

② 年末年始の県外者との接触や感染状況が厳しい圏域との往来に端を発し、県下のほとんどの圏域で感染が拡大しつつある。

→圏域ごとの状況

都城北諸県圏域（60.3）、宮崎東諸県圏域（35.5）以外にも、4圏域が直近1週間の新規感染者（人口10万人あたり）で約15（ステージ3）以上
延岡・西臼杵14.6、日向・東臼杵19.8、西都・児湯15.5、
小林・えびの・西諸県15.7、日南・串間7.4

感染拡大の要因分析（推定）

- 12月下旬、これまで宮崎市、都城市を中心に一部の感染経路不明な例が、人の往来・接触が増えた中で3次、4次感染を広げている。
- 「慎重な判断を求めていた」とはいえ、年末年始の人の移動が一定程度あった中、県外者・帰省者【1次感染者】からその接触者【家族・友人（二次感染者）】に広がったのではないか。
- 一人の陽性者が感染させる人数が多い傾向（家庭内全員感染の例が増えているなど）にあるのではないか。

県独自の「緊急事態宣言」の 発令について

資料2

1 基本的考え方

本県の状況は、歴史的な危機に直面。

地域医療を守り、県民の暮らしを守るため、県民が心を一つに最大限の感染防止に取り組む必要がある。

2 発令日

1月7日

レベル3(感染拡大緊急警報)

⇒レベル4(緊急事態宣言)へ

3 行動要請等の期間

原則として令和3年1月9日～1月22日

※終期は、1月22日までの感染状況を見極めて判断

「緊急事態宣言」の発令に伴う行動要請等

(1) 主な行動要請(案)

- ① 原則、外出自粛要請 ※午後8時以降の外出自粛など
(可能な限り人との接触機会を減らす努力を要請)
- ② 原則、県外との往来自粛
- ③ イベントの中止・延期
- ④ 会食は4人以下、2時間以内
- ⑤ テレワーク、時差出勤の推奨
- ⑥ 高齢者、基礎疾患のある方、高齢者施設や医療機関の
従事者に対し、会食等の必要性について慎重に判断

(2) 酒類提供飲食店等に対する営業時間短縮要請

(要請期間) 1月9日～1月22日

※スキームは、宮崎市・都城市・三股町と同様

(要請内容) 午前5時～午後8時の営業(酒類提供は午後7時まで)

(協力金額) 28万円:店舗単位

(財源等) 国8割:県1割:市町村1割 ※事務費は全額県負担

(3) その他

今後の県内経済への影響も見極めながら、経済活動を回復していくための対策について検討。